

広島大学マスタース講演会

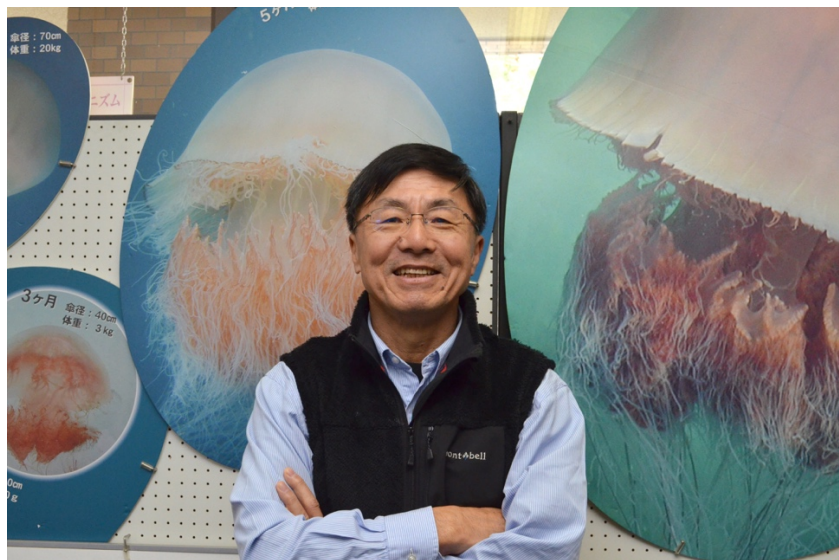
題 目

『クラゲ四方山話：有毒クラゲから食用クラゲまで』

概 要

海水浴でクラゲに刺された人も、水族館のクラゲコーナーでは「泳ぐ姿が美しい」と癒されたことでしょうか。体重の約 99%は海水で占められていますから、クラゲはまさに海の申し子。魚類より約 1 億年前の地球上に出現し、地球環境に順応して今日まで生き延びてきました。人を死に至らしめる最強の有毒クラゲから、大発生して漁業被害を与える有害クラゲ、それに中華料理に出て来る食用クラゲまで、クラゲに関する四方山話を提供します。

講師：上 真一先生



日 時：2017 年 12 月 2 日（土）13：00－14：30

場 所：東広島芸術文化ホール「くらら」2 階研修室

講師プロフィール：

山口県生まれ（1950 年）。現在の広島市佐伯区五日市の浜を遊び場として育つ。広島大学水畜産学部卒。東北大学農学博士。広島大学生物生産学・大学院生物圏科学研究科で教鞭をとり、2016 年 3 月定年退職。現在は特任教授。

専門分野：生物海洋学（特にプランクトン）。

学会活動：日本プランクトン学会会長（元）、国際カイアシ類学会会長（元）。

趣味：薪割り、焚き火、シイタケ栽培など。